

Illuminance UV Recorder 照度 UV レコーダ TR-74Ui / TR-74Ui-H

導入マニュアル

お買い上げありがとうございます。 本書では照度 UV レコーダ本体の取り扱いとソフ トウェアを使う前の準備について説明していま す。

導入マニュアルでは、簡単な動作・設定の流れを説 明します。付属ソフトウェア Illuminance UV Recorder for Windows の機能、使い 方については、ソフトウェアの中のヘルプ(操作ガ イド)で詳しく説明しています。

© Copyright T&D Corporation. All rights reserved. 2017.03 16504570014 (第8版)

付属ソフトウェアの利用規約

免責事項

- (株)ティアンドデイは、Illuminance UV Recorder for Windows に関して、動作確認を行っておりますが、全ての状況下において動作を保証しているわけではありません。
- (株)ティアンドデイは、Illuminance UV Recorder for Windows によりご利用者に 直接または間接的損害が生じても、いかなる責任をも負わないものとし、一切の 賠償等は行わないものとします。
- Illuminance UV Recorder for Windows はご利用者へ事前の連絡なしに仕様を変更したり、サービスの提供を中止する場合があります。その場合、 Illuminance UV Recorder for Windows をご利用いただけなかったり、ご利用者の方に直接または間接的損害が生じた場合でも(株)ティアンドデイは、いかなる責任をも負わないものとし、一切の賠償等は行わないものとします。
- (株)ティアンドデイは、Illuminance UV Recorder for Windows に不備があっても、 訂正する義務は負わないものとします。

著作権

- Illuminance UV Recorder for Windows (プログラム及び関連ドキュメントを含める)の著作権は、(株)ティアンドデイに帰属します。
- 2. Illuminance UV Recorder for Windows は無償でご利用いただけます。また、友人お知り合い等、あるいは企業内・企業間であっても営利を目的しない間柄での再配布は原則として自由です。ただし、その場合であっても免責事項の規定は配布の相手方に対して効力を有するものとします。尚、営利目的を伴う再配布については下記3項に従ってください。
- 転載および雑誌・商品などに添付して再配布する場合には、(株)ティアンドデ イの許諾を必要とします。この場合の再配布については、(株)ティアンドデイ 営業部までご連絡ください。
- 4. Illuminance UV Recorder for Windows に改変を加えないでください。

使用の流れ	4
照度 UV レコーダ TR-74Ui とは	5
データ吸い上げの手段を選ぶ	5
パッケージ内容	6
各部名称	7
付属センサに関するご注意	8
液晶画面の見方	10
主なメッセージ表示	11
ボタン操作でできること	12
POWER ボタン : 電源 ON / OFF	12
REC / STOP ポタン : 記録開始 / 記録停止	12
INTERVAL ボタン : 記録間隔の設定と確認	13
DISPLAY ボタン:現在値の表示形式の切り替え	14
電池交換について	15
記録開始までの手順	16
ソフトウェアをインストールする	16
本体の準備をする	17
記録を開始する	18
赤外線通信(TR-7Ui モバイル)ヘルプ	19
FAQ	20
製品仕様	22
オプション	26
保証書	- 裏表紙

使用の流れ

主な使用手順(方法)は以下の通りです。

1. 準備(本書で説明しています)

- 1. Illuminance UV Recorder for Windows のインストール
- 2. TR-74Ui の準備
- 3. USB ドライバのインストールと確認

2. 本体設定(付属ソフトウェア)/記録開始

1. 機種名、記録間隔、記録モードなどの設定

2. 記録開始

3. データ吸い上げ / グラフ表示

パソコンから

- 1. TR-74Uiを USB ケーブルでパソコンに接続
- 2. ソフトウェアでデータ吸い上げ
- 3. ソフトウェアでグラフ表示

携帯電話から

- 1. 携帯電話専用アプリケーションをダウンロード
- 2. 初期設定
- 3. 赤外線通信で記録データの吸い上げ
- 4. 記録データの送信
- 本書では上記[1.準備]の説明と記録開始までの簡単な流れを説明しています。本体設定の詳細やデータ吸い上げなど(上記 2.および 3.)は、付属ソフトウェアのヘルプ(操作ガイド)をご覧ください。

照度 UV レコーダ TR-74Ui とは

照度、紫外線、温度、湿度の4項目を1台で同時に測定、記録でき るデータロガーです。最大記録データ数は8,000データ×4チャン ネル(照度、紫外線、温度、湿度)で、積算照度と積算紫外線量も 液晶表示できます。記録したデータはパソコンに吸い上げることが でき、付属のソフトウェアで、グラフ表示、データ解析、印刷など が可能です。

データ吸い上げの手段を選ぶ

USB ケーブルを使って

USB ケーブルで TR-74Ui を直接パソコンに接続して、記録データを吸い上 げます。



携帯電話を使って

携帯電話の赤外線通信機能を使って、TR-74Uiの記録データを吸い上げます。



- 吸い上げたデータは携帯電話のメモリカードに保存されます。
- メモリカードから直接パソコンに読み込むことができます。
- 携帯電話から E メールや FTP で送信できます。
- 記録データをインターネット上で利用可能にする弊社のWebサービスおんどとりWeb Storage (*1)をご利用いただけます。
- 対応できる携帯電話の機種につきましては、弊社 Web サイト (*2) にて最新情報をご確認ください。
- 詳細は Illuminance UV Recorder for Windows の[ヘルプ]メニューより[赤 外線通信をご利用の方へ]を参照してください。
- * 1: おんどとり Web Storage >> http://ondotori.webstorage.jp/
- * 2: 弊社 Web サイト >> http://www.tandd.co.jp/

パッケージ内容



* 照度 UV レコーダ TR-74Ui を本書では 以後本体と記載します。

各部名称

本体



- ① 赤外線ポート:携帯電話と赤外線通信をします
- ② 液晶画面
- ③ DISPLAY ボタン:表示方法の切り替えができます
- ④ INTERVAL ボタン:記録間隔の設定ができます
- ⑤ REC / STOP ボタン: 記録開始、記録停止ができます
- ⑥ 電池フタ
- ⑦ センサ接続ジャック
- ⑧ センサ接続ジャック
- ⑨ POWER ボタン
- 1 USB 通信ケーブル接続ジャック
- ① シリアル(RS-232C)通信ケーブル接続ジャック

付属センサに関するご注意

照度 UV センサ

ISA-3151





センサを長期間使用しないときは常温常湿で保管してください。

温湿度センサ

THA-3151



液晶画面の見方

1	記録マーク	記録状態を表示します。 点灯 : 記録中 点滅 : 予約スタート待機中 非表示 : 記録停止中
2	記録データ量	記録データが 2,000 データごとに目盛りが増えてい きます。本体のデータ容量最大数は 8,000 です。
3	通信マーク	通常は非表示です。USB ケーブルでパソコンに接続 すると表示されます。 USB / 赤外線で通信中は高速点滅します。
4	記録モード	ENDLESS: 記録データ数が 8,000 を超えると、一番 古いデータから上書きし、記録を続けま す。
		ONETIME:記録データが 8,000 に到達すると記録を 停止します。
5	電池寿命警告 マーク	電池良好時は非表示です。 電池交換時期になると表示されます。(p.15 参照)
6	現在値 / メッセージ	通常は現在値を表示します。 本体の状態がメッセージ表示される場合があります。 (p.11 参照)
7	測定値単位	%:湿度 ℃:温度 Ix、klx:照度 Ixh、klxh、MIxh:積算照度 mW/cm ² :紫外線強度 mW/cm ² h、W/cm ² h:積算紫外線量

主なメッセージ表示

液晶画面に表示される主なメッセージは以下のとおりです。

FULL(データ容量がいっぱい)

(記録モードが ONETIME に設定されている場合のみ表示)



記録データが本体のデータ容量最大数 8,000 に到達すると表示されます。本体 は記録停止状態になっています。

センサ未接続



センサが接続されていない場合、また、 接触不良、断線などセンサの不具合の場 合に表示されます。本体は測定・記録を 継続しているため電池は消耗します。

- 測定と記録は継続しているため電池は消耗し ます。
- センサを接続しなおしても測定値が表示され ない場合、センサか本体の故障が考えられま す。

SLP (スリープモード)



電池交換をしないまま使用を続けている と表示されます。記録データを保護する ために、記録停止状態になっています。[電 池交換について](本書 p.15)を参照し、 電池交換を行ってください。

何も表示していない



上記のスリープモードになっても電池交換をせずに放置しておくと液晶表示が消えます。この状態になると記録データも消失します。[電池交換について](本書 p.15)を参照し、電池交換を行ってください。

ボタン操作でできること

ボタン操作が行えない場合は、ソフトウェアの本体設定でボタン操作 がロックされています。

POWER ボタン:電源 ON / OFF

記録中は本体ボタンから電源を切ることはできません。記録を停止してから電源をお切りください。

● 電源を切っても電池残量がある限り、データは保護されます。

初めてご購入された直後は、ソフトウェアをインストールしてから電 源を ON にしてください。[本体の準備をする](本書 p.17)を参照し てください。

REC / STOP ボタン:記録開始 / 記録停止

● 記録を開始すると本体内部に保持されている記録データはすべて消去 されます。

記録開始

ソフトウェアの設定で予約待機中であっても記録を開始することができま す。



記録停止



液晶画面に REC マークが点灯さ れるまで REC / STOP ボタンを押 してください。

記録中、REC マークが非表示にな るまで押してください。

INTERVAL ボタン:記録間隔の設定と確認

● 記録中およびソフトウェアで予約待機中の場合は設定できません。

● 工場出荷時は 10 秒に設定されています。

記録間隔の設定

- 1. 液晶画面に記録間隔が表示されるまで INTERVAL ボタンを押してく ださい。
- 2. 記録間隔は15通りから設定できます。
 - 1, 2, 5, 10, 15, 20, 30 秒 / 1, 2, 5, 10, 15, 20, 30, 60 分

15 秒の場合

15 分の場合





- ボタンを押すごとに数値が変わります。希望の記録間隔が表示されたらボタンを押すのをやめます。
- 4. 液晶画面が測定値表示に戻ります。

記録間隔の確認

記録中およびソフトウェアで予約待機中に INTERVAL ボタンを押すと、現 在設定されている記録間隔が表示されます。

DISPLAY ボタン:現在値の表示形式の切り替え

● 工場出荷時は巡回表示(照度と紫外線強度)に設定されています。

現在値の表示形式は巡回表示と固定表示の二つがあります。

巡回表示とは

全項目もしくは、選択した複数の項目を表示します。表示項目はソフト ウェアで設定してください。

全項目を表示させるよう設定されている場合、以下の順番で巡回します。 照度(lx、Klx)>>紫外線強度(mW/cm²)>>温度(℃)>>湿度(%)>>積 算照度(lxh、klxh、Mlxh)>>積算紫外線量(mW/cm²h、W/cm²h)>>

固定表示とは

特定した項目のみを表示します。





①巡回表示中にボタンを押すと固 定表示に切り替わります。

↓ ボタンを押す

② 固定表示



 ②ボタンを押すごとに固定表示の 項目が切り替わります。

______ 」 ボタンを押す

③ 巡回表示

③巡回表示に戻ります。

積算照度と積算紫外線量について

積算照度と積算紫外線量は、記録開始から停止までの間の測定値を積算し た値です。積算のタイミングは表示更新のタイミングと同じです。

- ●携帯電話から赤外線通信で記録データを吸い上げる時、電池寿命警告 マークが表示されていると、吸い上げができないか、もしくは中断さ れます。
- リフトウェアの画面でも電池レベルが表示され、電池残量を確認できます。(本体を USB でパソコンに接続したとき)
- 本体から電池を外して長時間放置すると記録データが消失する可能性 がありますので、電池交換はすみやかに行ってください。

電池寿命警告マークが表示されたら、なるべく早く新しい電池に交 換することをおすすめします。

1. 電池交換の時期になると、電池寿命警告マークが表示されます。



この段階で電池を交換すると記録の継続ができ、保持されている記録データを吸い上げることができます。

2. 電池交換をせず使用を続けると [SLP] と表示され、記録データを保 護するために記録を停止した状態になります。



この段階で電池を交換すると、
保持されている記録データの吸い上げができます。

3. さらに電池交換をせずに放置しておくと液晶表示が消え、これまで の記録データはすべて消失します。

電池寿命について

単3アルカリ電池1本で約6ヶ月間動作します。

電池寿命は、周辺環境、通信回数、電池の種類・性能などにより異なります。

記録開始までの手順

リフトウェアをインストールする前に本体をパソコンに接続しないでください。

ソフトウェアをインストールする

- 1. Windows を起動し、Administrator(管理者)権限でログインします。
- 2. CD-ROM を CD/DVD ドライブにセットします。
- 3. [インストールプログラム]ウィンドウが開きます。

[自動再生]ウィンドウが表示された場合

[start.exe の実行]をクリックしてください。

[インストールプログラム]ウィンドウが自動で表示されない場合

CD/DVD ドライブ内の [start.exe] のアイコンをダブルクリックしてください。

[Illuminance UV Recorder for Windows のインストール]を選択し、
[実行]ボタンをクリックしてください。



- 5. 画面の指示に従ってソフトウェアをインストールしてください。
- * インストールの途中で、「このデバイスソフトウェアをインストールしますか?」と画 面が表示された場合、[インストール]または[続行]ボタンをクリックしてください。

インストールが完了すると、Windows のスタート画面またはスター トメニューに "Illuminance UV Recorder for Windows" が登録されま す。

本体の準備をする

1. 本体にセンサを接続します。



* 接触不良にならないように確実に差しんでください。 2. 本体の裏の電池フタをはずし、電池を入れます。



- * 電池の+-の向きを間違えないように注意してセットしてください。
- * 必ず2本とも新しい電池をセットしてください。

3. 電源を入れます。



4. 本体の液晶部に測定値が表示されます。

正常時





センサエラー時(センサ未接続・接触不良・故障時)

記録を開始する

 Illuminance UV Recorder for Windows を起動し、USB 通信ケーブル で本体をパソコンに接続します。



- * 自動で USB ドライバのインストールが始まります。
- * USB ドライバのインストールが完了すると、設定画面が自動的に起動します。
- * Illuminance UV Recorder for Windows の具体的な操作方法については、ソフトウェア 内の " 操作ガイド " を参照してください。
- 2. 設定完了後、記録を開始してください。

機器を認識しないときは

本体をパソコンに接続しても Illuminance UV Recorder for Windows 内に TR-74Ui のアイコンが表示されない場合は、"操作ガイド"または"機器を 認識しないときは"を参照してください。



赤外線通信(TR-7Ui モバイル)ヘルプ

携帯電話の赤外線通信機能で記録データを吸い上げるために必要な 準備、知っておきたいこと、初期設定、操作方法など、赤外線通信 (TR-7Ui モバイル) ヘルプで説明しています。



詳細はIlluminance UV Recorder for Windowsの[ヘルプ]メニューより開いてください。



携帯電話の赤外線通信機能をご利用になる前に必ずお読みください。

- Q1 電源が入りません。
 - A 電池が挿入され、電池残量が十分であることを確認して下さい。 電池の向きが正しいことを確認して下さい。 以上の点を確認しても電源が入らない場合は、弊社営業部までご連絡ください。
- Q2 屋外で使用したいのですが、TR-74Uiに防水性、耐湿性、耐 塵性はありますか?
 - A ありません。 野外に放置される場合は、ビニール袋、ラップ等で包んで 乾燥剤を入れ使用されるなど工夫が必要です。
- Q3 製品本体に寿命はありますか?
 - A 電源の電池以外は、定期消耗部品は有りませんが、液晶表 示器は低温 / 高温を繰り返すと寿命が短くなります。常温 での使用で約5年位を目安としてください。
- Q4 他社のセンサを使用できますか?
 - A できません。 交換する場合は弊社のオプション品をお求めください。

- Q5 パソコンで TR-74Ui が認識されません
 - A TR-74Uiの確認
 - パソコンとTR-74Uiが正しく接続されているか確認して ください。
 - TR-74Uiの電池残量が十分であるか確認してください。

パソコンの確認

- ソフトウェアインストール時にエラーが発生していな かったか確認してください。
- USB デバイスドライバが正常にインストールされてい るかデバイスマネージャで確認してください。
- パソコンに TR-74Ui 以外の USB 機器 (マウス・デジタル カメラ等)を接続し、その機器を使用することができる か確認してください。
- パソコンに USB ポートが2つ以上ある場合は、USB ケー ブルを他の USB ポートに差し換えてみてください。
- お使いのパソコン以外にパソコンがある場合は、他のパ ソコンで試してみてください。
- TR-74Uiの再検出、パソコンの再起動を試してください。

以上の点を確認しても症状が改善されない場合は、弊社営 業部までご連絡ください。

製品仕様

機種	TR-74Ui TR-74Ui-H		R-74Ui-H		
照度紫外線センサ(外付け)					
センサ	ISA-3151				
測定チャンネル	照度 : 1ch 紫外線強度 : 1ch				
測定範囲	照度 : 0 lx ~ 130 klx 紫外線強度 : 0 ~ 30 mW/cm2				
積算値表示範囲	照度 : 0 lxh ~ 90 Mlxh 紫外線強度 : 0 mW ~ 62 W/cm2h				
精度	照度:10 lx ~ 100 klx:± 5 % [25℃, 50 %RH において] 紫外線強度:0.1 ~ 30 mW/cm2:± 5 % [25℃, 50 %RH において] (*1)				
分光感度	照度:JIS 一般型 A 級相当 紫外線強度 : 260 ~ 400 nm (UVA / UVB)				
測定分解能	照度 : 最小 0.01 lx 紫外線強度 : 最小 0.001 mW/cm2				
応答性	90%応答:3	秒 (記録間隔が1	秒の場合) または	6秒 (その他の記録間隔)	
		温湿度セン	サ(外付け)		
1.5.11	THA-3151		HHA-3151 (高精度タイプ)		
センサ	サーミスタ	高分子膜抵抗式	白金測温抵抗体	静電容量式	
測定チャンネル	温度 1ch	湿度 1ch	温度 1ch	湿度 1ch	
測定範囲	$0\sim 55^\circ C$	$10\sim95~\% RH$	-30 ∼ 80°C	$0 \sim 99$ %RH	
精度	± 0.5℃	± 5 %RH [25℃ , 50 %RH]	±0.3℃[0~ 50℃] ±0.5℃[その他]	± 2.5 %RH [25℃ 10 ~ 85 %RH] ± 4.0 %RH [25℃ 0 ~ 10 %RH, 85 ~ 99 %RH] 25℃以外は上記精度に ± 0.1 %RH/℃を加算[0 ~ 80℃] 湿度ヒステリシス:± 1.5 %RH 以下 (*2)	
測定分解能	0.1℃	1 %RH	0.1℃	0.1 %RH	
応答性	90% 応答 : 約 7 分		90% 応答 : 約 7 分	90% 応答 : 約 20 秒	
共通仕様					
データ記録容量	データ記録容量 8,000 個 x 4ch				
記録間隔	1, 2, 5, 10, 15, 20, 30 秒 1, 2, 5, 10, 15, 20, 30, 60 分 (15 通りから選択)				
記録モード	エンドレス 録) ワンタイ	(記録容量がいっ) イム(記録容量が)	ばいになると先頭(いっぱいになると言	のデータに上書きして記 2録を停止)	

-	
通信インター フェース	IUSB 通信 赤外線通信 (IrPHY 1.2 小電力方式)(*3) シリアル通信 (RS-232C) (*4)
通信時間	1 台のフルデータ吸い上げ時間 - USB 通信 : 約 45 秒 - 赤外線通信 : 約 60 ~ 80 秒
電源	単 3 アルカリ電池 (LR6) x 1
電池寿命 (*4)	約6ヶ月
本体寸法	H 55 mm x W 78 mm x D 18 mm
質量	約 40 g
本体動作環境	温度:-10~60℃ 湿度:90%RH以下(結露しないこと)

	indiminance of the corder for windows
対応 OS (*5)	Microsoft Windows 10 32 / 64 bit 日本語 Microsoft Windows 8 32 / 64 bit 日本語 Microsoft Windows 72 / 64 bit 日本語 Microsoft Windows Vista 32 bit (SP1 以降) 日本語

*1: 当社校正光源における校正基準器に対しての値です。

- *2: 高温高湿の環境 (50℃ 75 %、60℃ 50 %、70℃ 35 %、80℃ 25 % 以上) で使用すると、 センサのヒステリシスが大きくなり± 1.5 %RH 以上ずれることがあります。初期の状態に戻るまでに数日かかる場合があります。
- *3: 赤外線通信でデータを吸い上げるにはオプションのデータコレクタ (TR-57DCi) が必 要です。
- *4: 別途公開の通信プロトコルを使用し、お客様ご自身でソフトウェアを作成していただければシリアル通信が可能となります。その場合、オプションのシリアル通信ケーブル(TR-07C)が必要です。
- *5:電池寿命は周辺温度、記録間隔、通信回数、電池性能などにより異なります。 本説明は、新しい電池を使用したときの標準的な動作であり、電池寿命を保証するものではありません。また、赤外線通信を有効に設定した場合、インバータ式照明の下では電池寿命が短くなる場合があります。

*6: インストール時 Administrator (パソコンの管理者)の権限が必要です。

上記仕様は予告なく変更することがあります。

分光感度特性グラフ(照度)

破線 : 標準比視感度 実線 : ISA-3151



分光感度特性グラフ(UV)

ISA-3151



斜入射光特性(照度)

破線 : Cos *θ* 実線 : 測定値





斜入射光特性 (UV)

破線:Cos θ 実線:測定値





センサ延長ケーブル(TR-1C30/TR-5C10)



取り付けイメージ

株式会社 **ティアンドデイ**

〒 390-0852 長野県松本市島立 817-1 電話:0263-40-0131 / FAX:0263-40-3152 月曜日から金曜日(祝日を除く) 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00

ユーザー登録・お問い合わせフォーム

http://www.tandd.co.jp/support/

ユーザー登録、お問い合わせフォームはこちらから。ユーザー登録していただきま すと製品別サポート情報をお届けいたします。最新のソフトウェア・取扱説明書の ダウンロードもできます。